

## 品質管理システムを取り入れた当院の医療安全の取り組み

医療法人裕紫会中谷病院 看護部長 西山孝枝

医療安全管理室長 中谷由紀彦

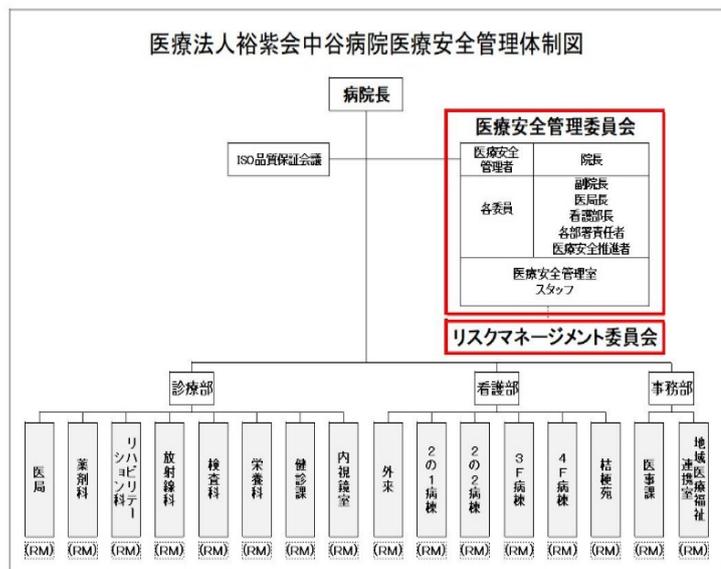
当院は、和歌山市の東部にあり、県内にある桔梗会グループ44社の中核病院として

「地域とともに生きる」を理念に、ケアミックス195床を有する地域密着型病院です。



当院の**医療安全管理体制**は、医療安全管理室を中心に、医療安全管理委員会、リスクマネジメント委員会によって運営されています。すべての部門が月4回インシデント・アクシデントの改善に向けてのリスクカンファレンスを行い、各部門のリスクマネージャーが月1回集まるリスクマネジメント委員会で検討・分析を行います。そして重要事項を月1回各部門の責任者で構成する医療安全管理委員会へ報告・検討・周知を行い、より安全な医療・介護を目指しています。

2009年に医療の質向上のためISO9001を導入し、コンサルティング会社と契約、ISO内部監査員を約60名養成して月1回院内巡回内部監査活動行っています。



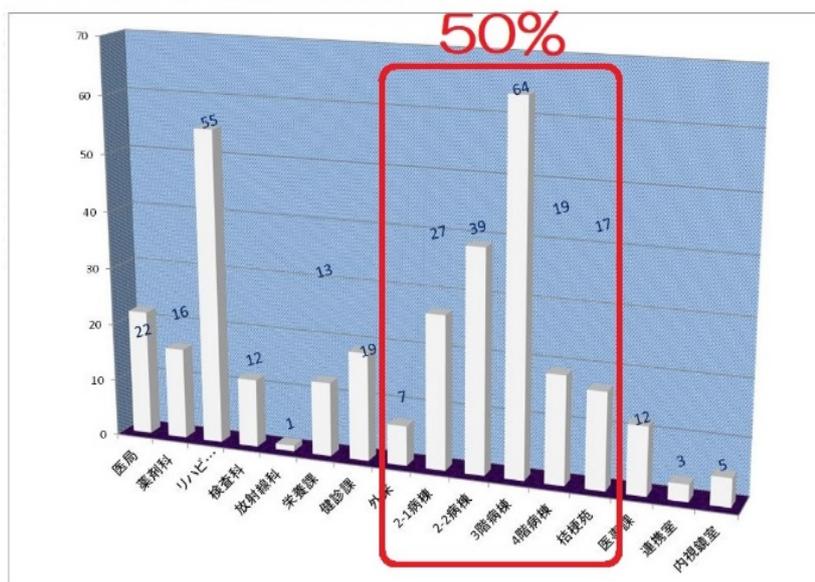
ISO9001は品質マネジメントシステム(QMS)です。ここで言う品質とは医療の質ということになります。医療安全管理室では品質を確立し、文書化し、実施かつ維持、継続的に改善するために運営管理しています。

## 医療安全の活動内容は

- ① 医療安全研修会(年2回)・医療機器研修会(年1回)・医薬品管理研修会(年1回)を実施し、ほぼ100%の参加を実現しています。(オンデマンド、院内ビデオ配信、外部講師研修など)
- ② 改善提案書の分析。(改善提案書とはインシデント・アクシデント報告書とその予防処置・是正処置をまとめたものです)  
インシデント・アクシデントが発生したときに各部署でリスクカンファレンスを開いて改善対策を行って提出します。
- ③ 内部監査(月1回3部署)を行って、前回行った内部監査時の指摘事項の改善状況、前回からのインシデント・アクシデントの対応状況、現在困っている問題の収集とアドバイスを行い、内部監査報告書、内部監査チェックリストを作成し、医療安全管理室に提出します。これがまた次回監査の資料になります。内容によっては積極的に医療安全管理委員会で管理者に改善を求めます。

インシデント・アクシデントレポートは2009年当初約1000件ありましたが、少しずつ改善されて2020年現在では400件未満と少なくなりました。今後はレベル0での件数を増やし、アクシデントが起こる前に予防していくことが大切であると考えます。まだまだ部署間の意識格差はありますが、看護部門が50%と改善に非常に意欲的です。

2020年度不適合・改善提案書部署別件数

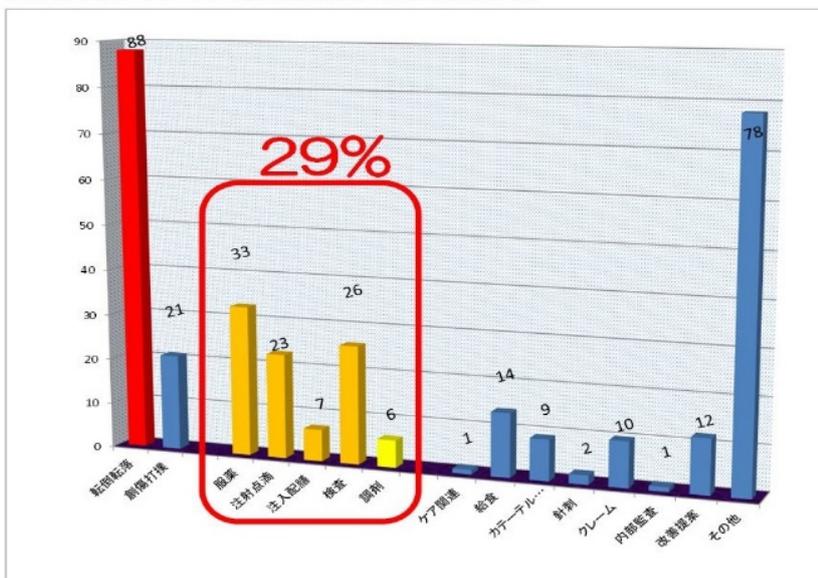


## 内容分析をすると

回復期リハビリを積極的に行っている反面、リスクも上がってきます。よって転倒転落が約30%あります。夜間病室の巡回を増やし、就寝前のトイレ介助等を行って予防に努めています。ほとんどはレベル2a以下で大きな事故はありません。またリハビリ中も安全マニュアルを作成してセラピストが速やかに対処しています。

一番の課題がヒューマンエラーです。全体の約 30%と少なくありません。KYT・FMEA・RCAを行って日々改善に努めています。また新入職者全員に「ひとは誰でも間違える」という内容で医療安全研修を行っています。誰が関わっても間違えないシステムづくりを目指しています。

2020年度不適合・改善提案書検出別件数



### 医療安全教育は、

新入社員『人は誰でも間違える』研修会に加え、ISO 新人研修会、ISO 内部監査員養成研修会(委託)、年間2回の医療安全研修会(学研オンデマンド等)、医療機器研修会(人工呼吸器・除細動器など)を行い、医療安全に対する考え方の共有とスキルアップに努めています。





これからもより一層医療安全に努め、

## 地域における医療・介護

を担っていきたいと考えています。

(お問合せ先) 〒640-8303 和歌山市鳴神 123-1  
医療法人 裕紫会中谷病院 医療安全管理室

TEL:073-471-3111

E-mail : :noah@kikyokai.or.jp